

開発事業

新たな事業領域への挑戦

持続可能な不動産事業への取り組みとして私募不動産ファンド・リートの組成を推進するとともに、既存事業の枠にとらわれず、M&Aや新規事業開発を積極的に進め、新たな事業領域に挑戦します。

不動産ファンド・リート

当社の不動産事業をより環境変化に強い持続可能な事業に変革させるため、不動産ファンド・リートの組成を推進します。

不動産ファンド・リートの仕組みを活用し、当社グループが運用する不動産物件を増やして開発事業の拡大につなげるほか、ファンド・リートへの不動産売却で得られた資金で次の開発を行う「資産回転型」ビジネスへの参入を目指します。

M&A

2025年3月に、グループ会社の北海道ジェイ・アール都市開発(株)を通じて、すすきののアパートメントホテル運営会社(合同会社BASE JAPAN)をM&Aで取得しました。

これにより、同社の不動産事業拡大や、無人宿泊施設「JRモバイルイン」を通じて進めているインバウンド取り込み強化を図ります。

今後も当社グループの既存事業領域(不動産、ホテル、物販・飲食、施設管理・資源リサイクル等)の強化や周辺事業領域(食品製造・加工・卸売等)を中心に、M&Aによる事業拡大を進めます。



アパートメントホテル
「THE BASE SAPPORO SUSUKINO」

新規事業の取り組み

北海道産酒類テイスティングバー

近年注目を集めている北海道産ワイン等を活用した事業。北海道産のアルコール飲料の飲み比べや北海道産のおつまみ等を気軽に楽しめる「HOKKAIDO Tastation」を駅施設で展開しています。



ロゴ



Wine Tasting Bar @Otaru (2025年2月実施)

Kitacaのエゾモモンガ

ICカードのキャラクター「Kitacaのエゾモモンガ」を活用したキャラクタービジネス。「Kitacaのエゾモモンガ」の認知度拡大に向けた取り組みやオリジナルグッズを販売しています。



おでかけも。おかいものも。

「Kitacaのエゾモモンガ」



「Kitacaのエゾモモンガ」のグッズ

NFT販売

鉄道の中古部品やイベント等と連携した鉄道関連商品のNFTを販売中です。

※NFT:偽造不可の証明書付きデジタルデータ



JR北海道NFTプロジェクト
「DISCOVERY/JR HOKKAIDO」

シェアサイクル

「HELLO CYCLING」と連携したシェアサイクルへの参画。JR駅用地を活用した実証実験を実施中です。



シェアサイクル(五稜郭駅)

メタバース(仮想空間)

バーチャル札幌駅「さつえき.world」の展開。各種イベントの開催や鉄道コンテンツと連動したアバターアイテムを販売しています。

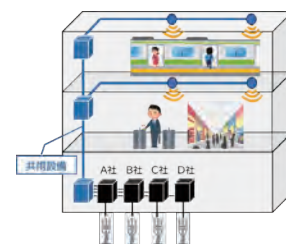


衣装原案:ねこねこ / 雪ミク2025 © Crypton Future Media, INC.
www.piapro.net piapro 初音ミク

メタバースイベント「雪ミク in JRタワー」

インフラシェアリング

駅内の通信ネットワーク設備を当社が一括整備し、携帯通信会社に貸し付ける「インフラシェアリング事業」の札幌駅での事業化を検討しています。



インフラシェアリングイメージ